

広島県教育委員会事務局職員の新型コロナウイルス感染症の発生について

1 概要

- 7月23日(土)に、教育委員会事務局職員において新型コロナウイルス感染症の患者が1名確認されました。(当該1名は、7月25日広島県発表分に含まれています。)

教育委員会事務局職員40歳代(居住地:三原市)

(経過)

- ・ 7月23日(土)発熱のため、医療機関を受診し、医師の指示により、PCR検査を受検し、陽性が判明。

2 業務への従事状況

- 当該職員は、直接、外部と接する業務には従事していません。

3 感染防止に向けた対応

- 新たな感染を防ぐため、当該職員が所属する執務室等について、7月24日(日)に消毒を実施しています。
- 当該職員と接触の可能性がある職員については、感染拡大を防ぐため、PCRセンターでPCR検査を受検しています。
- 今後、保健所の指導等を踏まえ、職員の健康管理に適切に対応していきます。
- 引き続き、職員の感染拡大防止策を徹底してまいります。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、職員及び家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。